

# LIVES

LIVING & LIFESTYLE MAGAZINE

あのひとの部屋 浅田政志(写真家)

## いい家の 間取り・ インテリア

今ドキこだわり満載のお宅拝見。

ローカルスタンダードでいこう。

FLAT HOUSE  
in FUSSA

最旬家具、雑貨アイテム!  
お部屋コーディネートガイド

心地いい距離感で暮らせる家って?

## 二世帯住宅考

都心で駅ナカに住む?! 鉄道コラボ物件など。  
入居可能! デザイン物件レビュー

OCT.-NOV.  
2013  
980yen

VOL.  
71

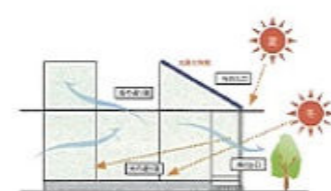
パナソニック  
×  
ZERO パートナーズ  
イエコラボ 第1弾!



Cross Layered



上/独立した各居室のそれぞれの屋根にソーラーパネルが設置されている。下/リビングルーム。各部屋の中央に配置された、自然に家族が集まるコミュニケーションスペース。



クロスレイヤード

延床面積/101.01㎡ (30.55坪)  
1F面積/87.77㎡ (26.55坪)  
2F面積/13.24㎡ (4.00坪)  
設備/Panasonic太陽光発電システム  
エコキュート、オール電化  
本体価格 1,700万円(税別)

「イエコラボ」プロジェクトの第一弾として前々号でお伝えした、株式会社ベツダイとパナソニック株式会社エコスソリューションズ社、イノウエセックイジムシヨのコラボレーションによるスマートハウス「クロスレイヤード」がついに完成した。先に開催された設計コンペに数多く寄せられた作品の中から選ばれた「クロスレイヤード」は、4つの居室が独立した棟となり、ルーフバルコニーでつながれた構造で、各居室棟の屋根にはソーラーパネルが積まれている。これは、住宅のエネルギーに対する性能が高まっていく中、家族それぞれが自分の部屋でエネルギーを自給するという、次世代のエコ住宅を象徴したデザインでもある。室内は四隅に配置された各部屋の真ん中にリビングを配置。南北に大きく開かれたこのスペースが風の通り道となり、自然のパッシブエネルギーと、太陽光発電を活かしたアクティブエネルギーを同時に活用できる空間となっている。各部屋がリビングに向かって開き、2階の書斎以外は平屋という間取りについて設計した井上達也氏は「平屋の間取りには、2階や個室にこもることなく、家族のコミュニケーションを活性化させたいという意図があります。各部屋のイメージを決め込まず、ライフスタイルに合わせて自由に使ってほしいですね」

新しいエネルギーとの関わり方、そして家族のコミュニケーションを提案する住宅といえるだろう。

同時にもう一つのプロジェクトである「スマートハウス四季」も完成。平屋で和風のスマートハウスという斬新なテーマで設計に取り組んだのは、株式会社ベツダイの河野堅一氏。こちらは平屋の屋根に広面積のソーラーパネルを搭載し、エネルギーの自給率を極限まで高めつつ、気候風土に順応する伝統的な日本家屋の手法を取り入れて、自然エネルギーを活かす試みだ。南側は夏の強い日差しを遮るために大きな庇を設ける一方、片流屋根で高くなった北側の天窓から風を入れ、自然な空気の流れをつくっている。ここから、安定した北側の光も差し込む。

もう一つ特徴的なのが、リビングの延長ともいえる縁側のような「中間領域」だ。リビングとフラットにつながるこのスペースは、障子を開けることで生活空間を拡張し、涼んだり、子供が遊んだり、作業したりといったさまざまな生活のシーンを生み出す。オール電化システムと、伝統的な和の手法を融合させた、新しいスマートハウスを提案している。

今回紹介した二つの住宅は、ベツダイによって全国で建ててくれることのできる規格住宅として商品化される。「イエコラボ」プロジェクトでは今後もさまざまなテーマでコンペを開催し、作品を募集していく予定だ。斬新な発想の住宅を商品化し、全国に発信していくこのプロジェクトから、目が離せない。



イノウエセックイジムシヨ 井上達也

1.4つの独立した棟をフラットなルーフバルコニーでつなぐ「クロスレイヤード」の外観。2.広々としたウッドデッキのルーフバルコニー。3.各部屋の内装はフレキシブルに使えるよう、シンプルに仕上げられている。4.1階の小上がりになった畳スペース。障子は設けず、オープンな空間になっている。5.南北に大きく開いた開口部が風の通り道となり、自然エネルギーを活かした快適な住空間をつくり出す。

HOUSE DESIGN COLLABORATION  
進化型スマートハウスが  
“規格住宅”としてついに完成

さまざまなコラボレーションによって新しい住まいの形を想像する「イエコラボ」プロジェクト。その第一弾として前々号で紹介したスマートハウス「クロスレイヤード」が完成。同時に完成した「スマートハウス四季」と合わせてパッシブとアクティブを融合させる新しいスマートハウスの形をレポートした。

text:jun manabe photograph:masami naitou

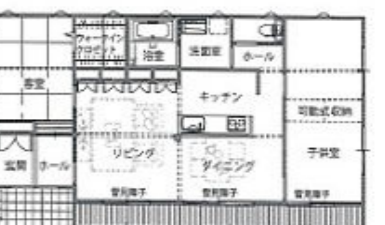
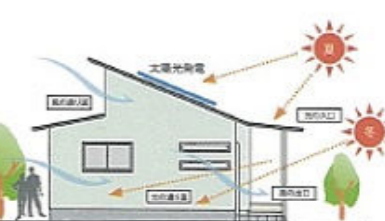


株式会社ベツダイ  
建設業免許/大分県知事(1)第2999号  
建設業許可/大分県知事(特-22)第12266号  
〒870-0904 大分県大分市内原東2丁目2番30号  
TEL.097-574-5330 FAX.097-551-6366

もっと見たい! 知りたい! イエコラボはコチラ



Smart House 四季



スマートハウス四季

延床面積/79.91㎡ (24.17坪)  
設備/Panasonicエコキュート、オール電化  
本体価格 1,500万円(税別)



株式会社ベツダイ 河野堅一

1.伝統的な和のたたずまいとモダンさが一体となった「スマートハウス四季」の外観。2.北側の高窓から光が差し込むリビング。表しの梁と高天井が落ち着ける空間を演出。3.リビングとフラットになった中間領域。障子戸を開けると空間がさらに広く感じられる。4.外部とリビングの間の中間領域。縁側のような使い方をはじめ、生活にさまざまなシーンが生まれる。5.室内も、和のテイストを取り入れながら、モダンな仕上げに。6.片流れの屋根に広面積で大容量のソーラーパネルを搭載し、発電力を高めている。